

### 風物時「夏祭り」が帰って来ました

この夏、2020年からのコロナ禍によって中止を余儀なくされていた「夏祭り」が、一部の地域で復活しました。重症化リスクが下がって5類の感染症扱いとなったコロナウイルス。しかし、感染する危険はいままで以上だといいます。人との距離をとる、対面飲食を避ける、マスクを活用するなど、三密に気をつけることで、以前に近い形で行事も復活させられるようです。以前のような楽しい行事が復活する日を楽しみにしています。







8月12日 一日市場の夏祭りの様子

### 児童生徒住民の手で土岐小・瑞浪北中が綺麗になりました

8月20日(日)、瑞浪北中学校で「夏休み草抜き隊」活動が行われ、多くの生徒や保護者、地域住民が参加して、体育大会に向けた運動場の草抜き活動が行われました。9月2日(土)には土岐小学校の保護者やコミュニティ・スクール役員等による学校環境整備活動が行われました。また、同じく土岐小学校では、昨年に引き続き地域有志と先生・児童による早朝の運動場草抜き活動も行われ、美しい環境が整備されました。



瑞浪北中学校の草抜き作業



土岐小学校の環境整備作業



土岐小学校の地域協力の草抜き作業

## THE TOTAL SCHEET STREET

8月 26 日(土)、桜堂の桜寿荘で、下沢区の稲垣茂さん(69 歳)が「オニヤンマの防虫具づくり講座」を開催されました。この防虫具は、ゴルフやキャンプを楽しむ人たちの間でハチやアブが寄りつかない効果があると話題のものです。講座は数回この夏に開催され、ホームセンターなどでは1,000円以上しますが、稲垣さんの講座では材料費300円だけということもあってか、多くの参加がありました。年末には「しめ縄づくり講座」も計画しておられます。



オニヤンマの防 虫具完成品は、 「きなぁた瑞浪」 で購入できます。





### 土岐地区まちづくり推進協議会 主催

9月16日 (土)、土岐地区まちづ くり推進協議会主催の「草刈り女子 育成教室」が、学園台を会場に開催 され、34名が参加しました。

これは、地域で活躍する女性が増 えることは、地域活性化への大きな 推進力ともなると考えて企画したも ので、大手電動工具メーカー株式会 社マキタの協力により実現しました。

参加者は前半の座学で、草刈りに 必要な装備や作業時の注意点、充電 式草刈機の特徴などについてマキタ の講師陣から手ほどきを受けた後、 学園台の未分譲エリアへ移動し、実 際に 40 cmほどの丈の草刈りを体験 しました。

最初は回転する刃に怖がっていた いた参加者もいましたが、指導に加 わったまちづくり推進協議会のメン バーから、左右への草刈機の振り方 や足運びのコツを教わると、すぐに スムーズに草を刈れるように上達し ていました。

参加者は「大きな音が出ないし簡 単に使えた」「ストレス解消になる し、もっと草を刈ってみたいと思っ た」と話していました。

\*修了者はまちづくり推進協議会所有の充電 式草刈機を無料で借りることができ、土岐地 区内の環境美化に活用いただけます。



座学講習で作業や機器の基本を学びます



現地で作業の注意や機器の操作を学びます





自宅作業で大事になる刃の交換も学びます



一人でも草刈りできるようになりました





講習修了証が受講者に渡されました

簡単操作で静かな作業。マンツーマンの指導 で誰もがすぐに草刈りをマスターされました

本紙「ときめき」では、土岐地域の催しやグループ活動、 個人で地域へ向けた活動をしている人、ちょっとユニークな 活動をしている人、珍しい植物や昆虫、野生動物の写真や情 報などを紹介しています。地域情報の交流は、地域住民同士 の理解や次世代の郷土愛を深めてくれます。

ぜひ、地域の楽しい催しや情報を事務局へお知らせくださ い。開催事前の情報ならできるだけ取材にお伺いし、事後に なる場合は「写真」や□頭で情報をお伝えください。



木/暮の豆沢でオオサンショウウオが見つかりました(数年前)

こらむ探訪と再発見

# 櫻堂薬師本堂の仏像群

櫻堂薬師が収蔵するたくさんの歴史的文化財の内、涅槃図や絵馬などについては過去にも紹介させていただいていますが、今回は薬師本堂の仏像群を紹介させていただきます。

本堂正面の格子の中をのぞくと沢山の仏像が並んでいるのを見ることができます。この本堂の仏像群は古代仏教の世界が表現され、大きく分けると仏神とそれを守る武神となります。今回は本堂の仏像群の中から主だった仏像を紹介します。



太堂内の仏像群 (写直は全体を見るため合成してあります)



四天王像(右より持国天・多聞天・広目天・増長天)



極彩色が施された小ぶりの「十二神将像」

中央の宮殿に秘仏である本尊「聖観音座像・薬師如来座像」が納められ、宮殿前には金色の前立像「薬師如来座像」が置かれています。その「薬師如来座像」の両脇を守るように、金色の「(右手)日光菩薩座像・(左手)月光菩薩座像」が置かれています。

お堂の左右の隅には仏神世界須弥山の守護神「四天王(東方の持国天、南方の増長天、西方の広目天、北方の多聞天)」の像が配置され、中央の仏神を守るために武器や鎧を身につけた武神の姿をしています。

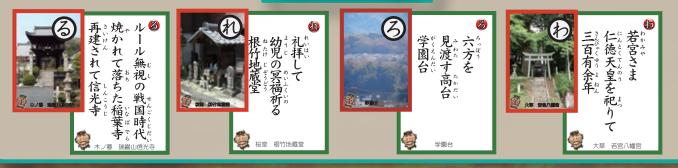
四天王の手前には、薬師如来・薬師経を信仰する者を守護するとされる極彩色の小ぶりの「十二神将像・・・宮毘羅(くびら)・伐折羅(ばさら)・迷企羅(めきら)・安底羅(あんてら)・頞儞羅(あんにら)・珊底羅(さんてら)・因陀羅(いんだら)・浪夷羅(はいら)・摩虎羅(まこら)・真達羅(しんだら)・招杜羅(しゃとら)・毘羯羅(びから)」が配置され、荘厳な仏教世界が展開されています。

櫻堂薬師の本堂や観音堂には、他にも貴重な像がありますが、紹介はまた別の機会とさせていただきます。

\*写真は「櫻堂薬師 1200 年展」・「桜堂薬師の仏像」より借用、資料はインターネット関係サイトを参考にしています。

加藤

### ふるさとカルタ紹介



発行元 土岐地区まちづくり推進協議会 連絡先 ☎0572-56-0136(直通)